

人間科学部

生活環境学科

衣・食・住から暮らしを見つめ、
理想の生活を実現する力を育む。

環境問題への関心が高まるにつれ、

持続可能な社会をめざす取り組みが世界で広がっています。

社会全体を豊かにする、その第一歩は自分の生活を変えること。

多彩な領域を学び、あなたがより輝ける生活を考えましょう。

FEATURES 学科の特徴

1 暮らしをつくる
さまざまな領域を学び、理想の
ライフスタイルを実現する

暮らしの基本である衣・食・住を中心に、心身の健康を促進するスポーツやレクリエーション、自然との共生や社会環境など、幅広い領域を学習。生活・社会・自然の各方面から生活を科学的に研究します。多様な観点から生活をより良くするスキルを身につけることで、おしゃれて快適なライフスタイルの実現をめざします。

2 知識を実践する
体験型の学習で、
「納得」して理解を深める

多彩な領域で得た学びを現場や行動で確かめるため、実験・実習・ものづくり・フィールドワークなど、体験型の学びを用意。本当に良いと感じるものを納得して選ぶことから、理想の生活を実現する力を伸ばします。また、培った知識を生かして他者に対しても快適な環境を提供し、広く社会貢献できる女性を育みます。

3 興味を生かして
資格取得をめざし、
社会で活躍できる実力を養う

生活の中で生まれた感性や興味が社会で活躍するための実力へと磨き上げるため、資格取得をサポート。日々の授業以外にコンクールでの勉強会なども行っており、充実した資格・検定試験対策を受けられます。特に色彩検定や福祉住環境コーディネーターなどは、上級試験の合格者が増えています。

取得可能な資格・免許

- レクリエーション・インストラクター
- フードスペシャリスト
- 司書
- スポーツ・レクリエーション指導者
- 専門フードスペシャリスト
- 学芸員 など

取得をサポートする資格

- 色彩検定®
- リビングスタイリスト®
- インテリアコーディネーター
- 福祉住環境コーディネーター
- ファイナンシャル・プランナー
- eco検定® など

卒業後の進路

- [一般企業] ● 食品 ● アパレル・インテリア ● 住宅・不動産 ● 金融・証券・保険 ● 医療・健康・福祉 ● 観光・ホテル など
- [公務・資格・専門職] ● 行政(環境・健康・まちづくりなど) ● フードコーディネーター ● インテリアコーディネーター ● NPO/NGO職員 ● 教育・研究関係機関
- [その他] ● 大学院進学 など

求める学生像 ※アドミッションポリシー抜粋

- 生活環境に関わる諸問題に積極的な強い関心を持つ人
- 暮らしにおける問題を発見する能力を有する人
- 基礎的な計算能力、思考力、分析力を習得した人
- 自ら学ぶとする情熱や習慣を持つ人

学びの特色 ※カリキュラムポリシー抜粋

- 生活環境に関わる諸問題を学際的かつ実践的に学ぶ。
- 多岐にわたる学習内容を環境や健康に配慮したライフスタイルの創造という具体的な目標に向けて集約する。
- 講義だけでなく、実験・実習、フィールドワーク、臨地研修等、体験型学習を併用することによって、知識の深化・体得を図るとともに、実践的スキルを身につける。
- 4年次には、習得した知識・技能をもとに学生が主体的に選んだテーマによる卒業研究に取り組み、学びの集大成とする。

専任教員紹介

森 由紀 [衣生活]	小瀬木 一真 [食生活]	山本 存 [スポーツ・レクリエーション]	吉田 有里 [社会環境]
小野寺 美和 [衣生活]	中西 真弓 [住生活]	松村 俊和 [自然環境]	
濱口 郁枝 [食生活]	久保 妙子 [住生活]	中野 加都子 [社会環境]	

2020年3月現在

- # 暮らしの工夫の奥深さ
- # 知識の実践で毎日を豊かに
- # 自分だけのスキルを伸ばす資格サポート

CURRICULUM

カリキュラム

4年間で身につく力 ※ディプロマポリシー抜粋

- 生活環境を形成するヒトとモノとしくみに関する知識を習得し、生活環境と自然環境と社会環境との相互関係を理解する。
- 伝統的な暮らしの知恵を科学的にとらえる能力と、暮らしを豊かにするための知識と技能を身につける。
- 生活環境に関する幅広い視野と教養を習得し、問題発見能力、情報収集能力、課題分析能力とプレゼンテーション能力を身につける。
- 自らの健康と生活を取り巻く自然環境に配慮した生活態度を身につけ、感性豊かな暮らしを实践できる。
- 生活者としての責任を自覚し、自立した女性としてのライフスタイルを主体的に創造できる。生活環境問題についてのGeneralistかつSpecialistとしての資質を習得する。

	1 年次 生活環境の基礎 を学ぶ	2 年次 暮らしを 総合的にとらえる	3 年次 問題発見と解決への アプローチ	4 年次 おしゃれライフの 創造に向けて
	全学共通科目 ※詳細はP54をご覧ください			
専門基礎科目	必修	■生活環境学総論 ■生活環境学入門 ■生活環境学基礎演習Ⅰ・Ⅱ	■生活環境学演習 ■生活環境学特別演習	■卒業研究
	衣	□カラーコーディネート論* (色彩検定資格) 授業で得た知識から、 資格取得を志す人も!	□衣生活デザイン論 □服飾文化論 □服飾デザイン論 □カラーコーディネート実習	□ファッション論 □服飾デザイン実習
	食	□食生活デザイン論* (フードスペシャリスト資格)	□食生活実習* (フードスペシャリスト資格) □製菓実習 □フードコーディネート論* (フードスペシャリスト資格) □食品開発論	□フードスペシャリスト論* (フードスペシャリスト資格) □食品の官能評価・鑑別演習* (フードスペシャリスト資格) □食品開発実習
	住	□居住環境論* (福祉住環境コーディネーター資格) □ハウジング論 □インテリアデザイン* (インテリアコーディネーター資格)	□住生活デザイン論* (リビングスタイリスト資格) □ユニバーサルデザイン論* (福祉住環境コーディネーター資格) □ハウジングデザイン実習* (インテリアコーディネーター資格)	□住居史* (インテリアコーディネーター資格) □インテリアコーディネート論* (インテリアコーディネーター資格) □インテリアコーディネート実習* (インテリアコーディネーター資格)
	レクリエーション	□女性健康マネジメント論 □生涯スポーツ論* (スポーツ・レクリエーション指導者資格)	□トレーニング論 □レクリエーション論* (レクリエーション・インストラクター資格) (スポーツ・レクリエーション指導者資格)	□レクリエーション実技* (レクリエーション・インストラクター資格) (スポーツ・レクリエーション指導者資格)
	環境	□暮らしと環境	□環境アメニティ論	
	社会環境	□現代環境論 □生活法学 □生活経済学	□循環型社会論 □ファイナンス論* (ファイナシャル・プランナー資格)	□社会保障論

■ 必修科目 □ 専門領域科目・応用科目 ※★は資格関連の授業です。 (2020年度入学生用カリキュラム) 科目名は代表的なもののみ掲載しており、一部変更になる場合もあります。

CLOSE UP クローズアップイベント

CLOSE UP 1 生活環境フェスティバル

各ゼミの学びを生かし、充実した暮らしの実現に貢献する企画を実施

2019年は「平成を振り返る」というテーマで、ポスターセッションを実施。スクールカラーのアクセサリーを制作するワークショップやクッキーの配布も行い、好評を得ました。



CLOSE UP 2 里地里山体験学習

里地里山の自然や文化にふれながら、持続可能な生活を考える

自然豊かな兵庫県の里地里山で藍染、陶芸や森林整備などの体験を実施。自然との共生や循環型社会の形成について学び、持続可能な生活について考えます。



CLOSE UP 3 シェフとの集い

活躍中のプロから社会で生きる一流のスキルを学ぶ

神戸フランス料理研究会主催「シェフとの集い」に大学として唯一参加。シェフが培ったプロの技術やお客様への心配りなど、実社会で役立つさまざまな学びを得られます。



学びの領域

学びの領域 衣



おしゃれで快適な衣生活を目標に、衣服設計や社会背景を考える

モノとしての衣服、着用者の心理や生理、さまざまな服飾文化と流行の社会的背景まで、「衣」に関連する幅広い学びに取り組みます。講義を通して、衣服を科学的にとらえる目を養うとともに、実習では衣服を企画・造形する過程を体験し、場面に応じて自分らしい衣服を選択する力を育てます。

学びの領域 社会環境



暮らしの中の環境・経済に注目し、自分らしい生活の方法を考察する

暮らしの中の環境や経済問題に目を向け、持続可能な社会への対策やリサイクルのしくみなどを学び、環境に配慮した生活を送る方法を身につけます。また、税・社会保障やお金の知識を学び、人生のライフプランの設計もします。環境イベントの実施や工場見学などのフィールドワークも積極的に行い、実践的な学びにも取り組みます。

学びの領域 食



調理・製菓の技術を学び、健康的で豊かな食生活を実践

誰にとっても身近なテーマである「食」について正しい知識を学び、プロの指導のもと製菓・調理のスキルを身につけます。料理レシピサービス「クックパッド」で学生が考案したレシピを発信したり、企業と連携して学生の意見を取り入れたオリジナル商品を開発したりと、授業外の学びにも力を入れて取り組んでいます。

学びの領域 自然環境



暮らしを彩る自然や植物にふれ、生活環境の向上をめざす

生活のなかの緑は、私たちの毎日にさまざまな効果をもたらしています。授業ではガーデニングや自然観察の体験を通じて、植物や自然の活用によって暮らしを豊かにする手法を習得。また、環境教育の知識や環境保全の技術についても学びます。培った知識をもとに、身近な植物の生態や空間における役割を理解できるようになります。

学びの領域 住



環境に配慮しながら心地良く暮らせる住まいをつくる

住宅はそれだけでは物理的なモノにすぎませんが、居住者が住むことで「家」として新たな役割を担うようになります。住まいの中心である人間が、環境に配慮しつつ安全かつ快適に暮らせる住居やまちを実現するため、さまざまな研究を実施。学びの結果を日々の生活に取り入れながら、より良い住まいを考えます。

学びの領域 スポーツ・レクリエーション



イベントやボランティアを通して、健康維持にかかわる運動の大切さを学ぶ

健康的な生活を送るには、身体のケアが欠かせません。専門基礎科目の実技では、さまざまな運動・レクリエーションを体験し、楽しさや喜び、人とのふれあいの素晴らしさを実感。講義のなかでは健康づくりへの効果についても学習します。また、地域交流イベントの企画や、スポーツ関連のボランティアに参加する機会も用意しています。

ゼミ紹介 >>

ファッションを通じて興味の幅が広がりました。

竹中 理沙子さん [3年] 兵庫 / 私立 小針聖心女子学院高等学校出身
生活環境学科を選んだのは、好きなファッションとインテリアを学ぶためです。所属するゼミでは神戸ファッション美術館を見学したり、平成のファッションの変遷を調べたり、さまざまな角度から衣について学んでいます。オリジナルバッグの制作を通じて意外と繊細な作業が得意な自分を発見でき、技術を学ぶとともに創作の楽しさを味わいました。また、服飾史の学びからは、ファッションが時代を映す鏡であることを知り、社会や歴史にも興味をもつようになりました。卒業論文はスポーツウェアをテーマに取り上げる予定。将来は海外で衣食住に関係する仕事に就きたいと考えています。



内定者・卒業生インタビューは5月発行の「大学案内2021 Complete Edition」に掲載!

主な就職先 (2019年3月卒業生)



UHA味覚糖株式会社 / 株式会社ロック・フィールド / イカリソース株式会社 / マリンフーズ株式会社 / 生活協同組合おおさかバルコブ / 兵庫西農業協同組合 / 株式会社アダストリア / 株式会社バル / 株式会社天満屋 / 株式会社LIXILビバ / 株式会社ワークホームズ / 三菱電機ビルテクノサービス株式会社 / 株式会社カブコン / 株式会社ジェイアール東海道バスセンター / 株式会社テルウィンコーポレーション / ウェスティンホテル大阪 / 日本ロレアル株式会社 / 資生堂ジャパン株式会社 / 関西みらい銀行 / 株式会社但馬銀行 / 日本生命保険相互会社 / ダイワボウ情報システム株式会社 など